

土岐市 洪水・土砂災害ハザードマップ

妻木地区

この地図は、想定し得る最大規模の降雨（1年間に発生する確率が1/1,000程度）により冠した場合は浸水が想定される区域と水深を表示しています。
また、想定した複数の河川それぞれ最大の浸水区域及び最大水深を重ね合わせて表示したものであり、すべての区域が同時に浸水するものではありません。

凡例 浸水想定

浸水した場合に想定される水深

- 20.0m以上の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 1.0m～3.0m未満の区域
- 0.5m～1.0m未満の区域
- 0.3m～0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

家屋倒壊等氾濫想定区域
河津浸食区域
氾濫流区域

避難の方向

※避難の方向はあくまで目安となりますので、状況に応じて判断してください。

地元検討会情報

地元検討会で住民の皆さんから寄せられた情報を下の凡例で地図に反映しています

過去の災害箇所

- 水害
- 土砂災害

危険箇所

- 点
- 面
- 線(道路等)
- 方向

安全箇所

- 点
- 線(道路等)

水の動き
土砂の動き

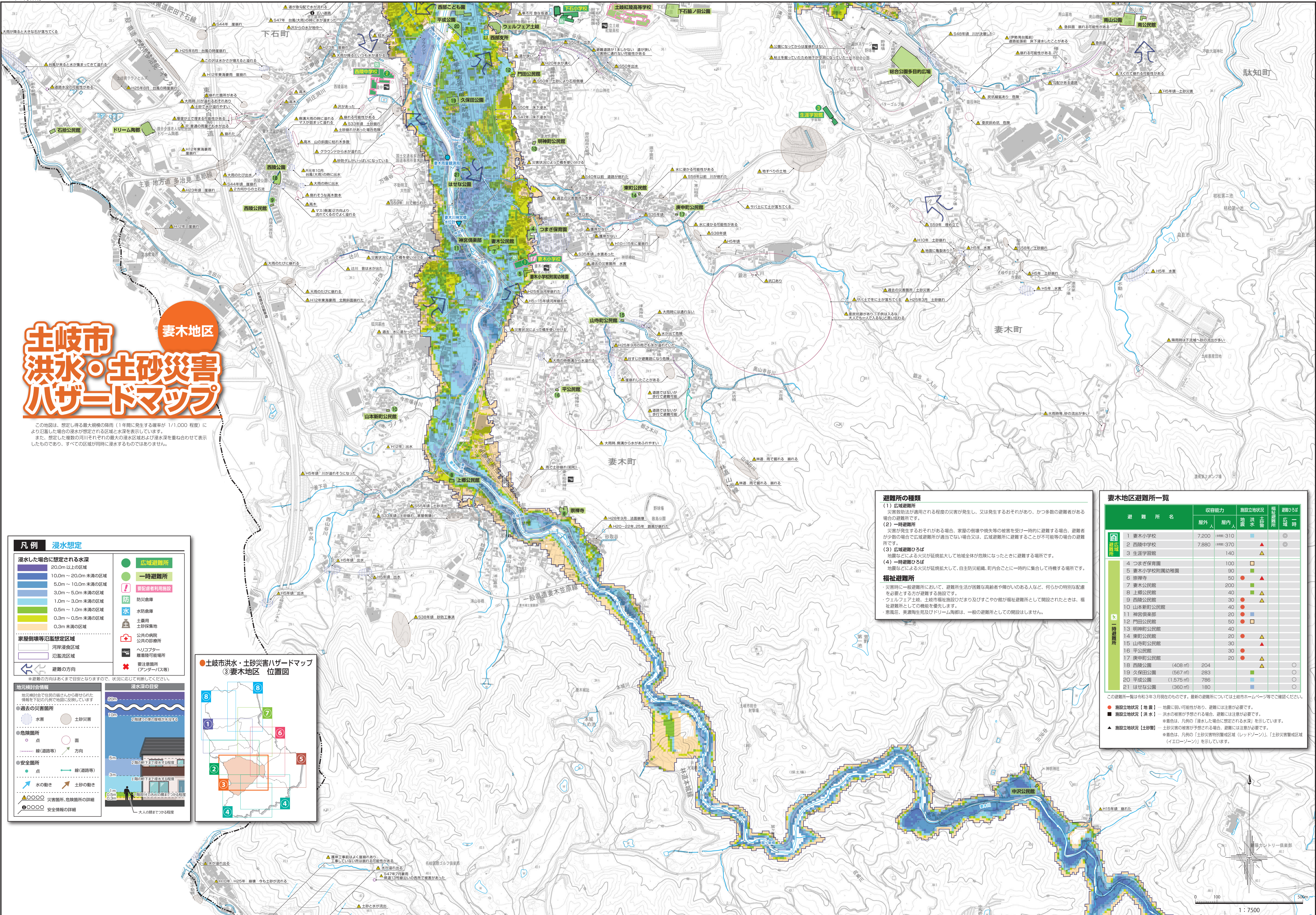
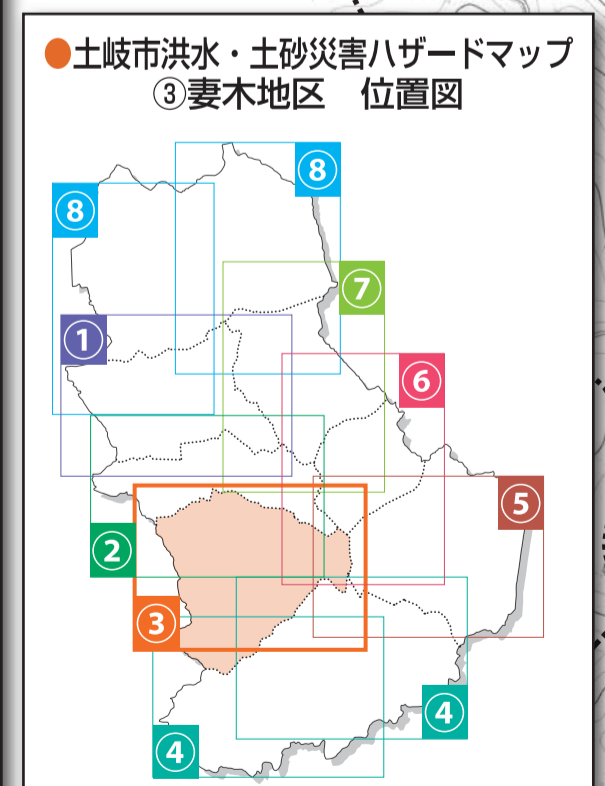
○安全箇所、危険箇所の詳細
●安全箇所の詳細

浸水深の目安

20m
10m
5m
3m
1m

2階建ての家の家が水没する程度
1階以下まで浸水する程度
1階部分の浸水する程度

大人の膝までつかる程度



避難所の種類

(1) 広域避難所
災害救助法が適用される程度の災害が発生し、又は発生するおそれがあり、かつ多数の避難者がある場合の避難所です。

(2) 一時避難所
災害が発生するおそれがある場合、家屋の倒壊や喪失等の被害を受け一時的に避難する場合、避難者が少数の場合で広域避難所が適当でない場合は、広域避難所に避難することが不可能な場合の避難所です。

(3) 広域避難所ほら
地震などによる火災が延焼拡大して地域全体が危険になったときに避難する場所です。

(4) 一時避難所ほら
地震などによる火災が延焼拡大して、自主防災組織、町内会ごとに一時的に集合して待機する場所です。

福祉避難所

- 災害時に一般避難所において、避難所生活が困難な高齢者や障がいのある人など、何らかの特別な配慮を必要とする方が避難する施設です。
- ウェルフェア土岐、土岐市福祉施設のみ及びすこやか館が福祉避難所として開設されたときは、福祉避難所としての機能を果たします。
- 恵風荘、美濃源生苑及びドリーム海都は、一般の避難所としての開設はしません。

妻木地区避難所一覧

避難所名	収容能力		施設立地状況			避難所種別
	屋外	屋内	地震	洪水	土砂災害	
1 妻木小学校	7,200	310	●	●	●	◎
2 西陵中学校	7,880	370	●	●	●	◎
3 生涯学習館		140	●	●	●	◎
4 つまぎ保育園		100	●	●	●	◎
5 妻木小学校附属幼稚園		90	●	●	●	◎
6 崇徳寺		50	●	●	●	◎
7 妻木公民館		200	●	●	●	◎
8 上郷公民館		40	●	●	●	◎
9 西陵公民館		30	●	●	●	◎
10 山本新町公民館		20	●	●	●	◎
11 神宮倶楽部		40	●	●	●	◎
12 門田公民館		50	●	●	●	◎
13 明神町公民館		40	●	●	●	◎
14 東町公民館		20	●	●	●	◎
15 山寺町公民館		30	●	●	●	◎
16 平公民館		30	●	●	●	◎
17 庚申町公民館		20	●	●	●	◎
18 西陵公園	408㎡	204	●	●	●	◎
19 久保田公園	567㎡	283	●	●	●	◎
20 平成公園	1,575㎡	786	●	●	●	◎
21 はせな公園	360㎡	180	●	●	●	◎

この避難所一覧は令和3年3月現在のものです。最新の避難所については土岐市ホームページ等でご確認ください。

- 施設立地状況【地震】：地震に強い可能性があり、避難には注意が必要です。
- 施設立地状況【洪水】：洪水の被害が予想される場合、避難には注意が必要です。
- 施設立地状況【土砂】：土砂災害の被害が予想される場合、避難には注意が必要です。
- 避難所種別：土岐市洪水・土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）を示しています。